その他のおすすめスポット

木のおもちゃで遊べる かみなりちゃんのおうち



子どもの好奇心や創造力を育む木育施設

ごはんカフェ はぐもぐ



美味しいパンやスイーツを販売しています

※周辺施設についてはそれぞれの運営者にお問い合わせください。



子ども用プールや室内遊園地（2階）あり

イベントや休憩所として利用できます（9:00～17:00）

武生中央公園温水プール、まさかりどんの館お問合せ ／ ☎ 0778-42-5015

■駐車場について

公園の専用駐車場をご利用ください
台数：約1,000台（第1駐車場～第6駐車場）
料金：無料

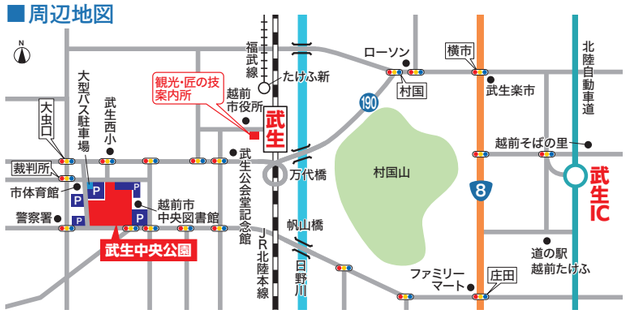
■交通アクセス

JR武生駅から
車で5分
徒歩で20分

詳しい公園の情報はこちらをチェック！

武生中央公園　〒915-0832 福井県越前市高瀬二丁目

■周辺地図



お問合せ ／　越前パークス（武生中央公園指定管理者）　☎ 0778-42-7530

2023.3. 製作

子どもからお年寄りまで みんなが

いこう　あそぶ　みる　まなぶ　たのしむ　セントラルパーク

武生中央公園



絵本作家かこさとしさんの「絵本の世界」をモチーフとした公園で思いっきり遊ぼう！

武生中央公園で一番人気のエリア

だるまちゃん広場









小さな子どもも安心して楽しめるエリア

パピプペポー広場

エリアには遊んで学べる遊具が盛りだくさん

コウノトリ広場



越前市出身の絵本作家「かこさとし」さんの絵本の世界を表現した公園です。子ども達の創造力や探求心を育み、「ワクワク・ドキドキ」の体験ができ、子どもからお年寄りまで、みんなが《憩う》《遊ぶ》《見る》《学ぶ》《楽しむ》越前市のセントラルパークとなっています。

だるまちゃん広場

絵本「からすのパンやさん」に登場するからす達の町「いずみがもり」をモチーフに作られた広場で、大型遊具「からすのパンやさんのかざぐるま塔」などの遊具があります。水遊びができる親水空間ともなっており、暑い日には子ども達が楽しく水遊びができます。



＼大人気遊具！／
A からすのパンやさんのかざぐるま塔



＼みんな大好き トランポリン！／
B ふわふわ雲

＼楽しく水遊び！／
C 宇宙



だるまちゃんやかみなりちゃんのイラストを使ったスポットを見つけてみよう！

パピプペポー広場

絵本「パピプペポーおんがくかい」を表現した広場です。絵本「あさですよよるですよ」をモチーフにした幼児用遊戯広場「まめちゃんえん」のほか、絵本「だるまちゃんとかみなりちゃん」の世界観を表現した「かみなりまちのほうでんとう」など絵本の世界の遊具がたくさんあります。

＼乳幼児用の遊び場！／
D まめちゃんえん

高いところから広場を周回！
かみなりまちのライカーをイメージしているよ！

＼おもちゃの国に出発！／
F おもちゃの国のメリーゴーランド



メルヘンな雰囲気だよ！
天井にもイラストがあるよ

＼広場を周回しよう！／
G かみなりまちのモノレール



高さ10m!

＼公園が一望できる！／
E かみなりまちのほうでんとう



各遊具へ放電!

＼アスレチック遊具が勢ぞろい！／
H あかいありの冒険の国

＼上手に運転できるかな？／
I とらのまちのひげとらタクシー



交通ルールを学びながら運転しよう！





★大型遊具（有料）は土日祝日、イベント時に運行予定　※天候により運行しないときがあります。詳細は裏面お問合せ先まで

コウノトリ広場

自然との共生をテーマに作られた広場です。コウノトリをシンボルに自然との共生を柱として、子ども達に太陽・大地・水・生き物等の様々な自然からの恩恵を伝え、自然の大切さを理解し、自然に対して感謝の気持ちが醸成できる広場となっています。

＼ゴールできるかな？／
J モグラのトンネル迷路



＼自然の中で楽しもう！／
K 森のアスレチック遊具



＼スリル満点！／
L かいぞくせん・がばがばまる



＼水はどこから？／
M 水辺の学校



N コウノトリの大冒険


迫力満点のローラースライダー


コミュニケーションの場


身体を使った知育遊具

＼コウノトリになったみたい！／
O コウノトリとお空散歩




コウノトリの気分で空中を散歩しよう！


写真提供：加古総合研究所

加古里子（かこさとし）　絵本作家、児童文化研究者

大正15年～平成30年（1926～2018年）　福井県今立郡国高村（現／越前市）生まれ
7歳まで越前市で過ごし、その後東京へ転居。東京大学工学部に入学。卒業後昭和電工に入社。1951年より東大セツルメント活動に参加し、子ども達のために紙芝居や幻灯作りを開始。1959年『だむのおじさんたち』（福音館書店）で絵本作家デビュー。以後「だるまちゃん」シリーズ（福音館書店）、「からすのぱんやさん」シリーズ（偕成社）など親子で読み継がれる物語絵本や、『かわ』『宇宙』（いずれも福音館書店）など身近な自然、宇宙のしくみを伝える科学絵本を描く。越前市を舞台にした『コウノトリのコウちゃん』（小峰書店）は90歳にて発刊されるなど、その数は600作品以上にのぼる。2008年（第56回）菊池寛賞受賞。